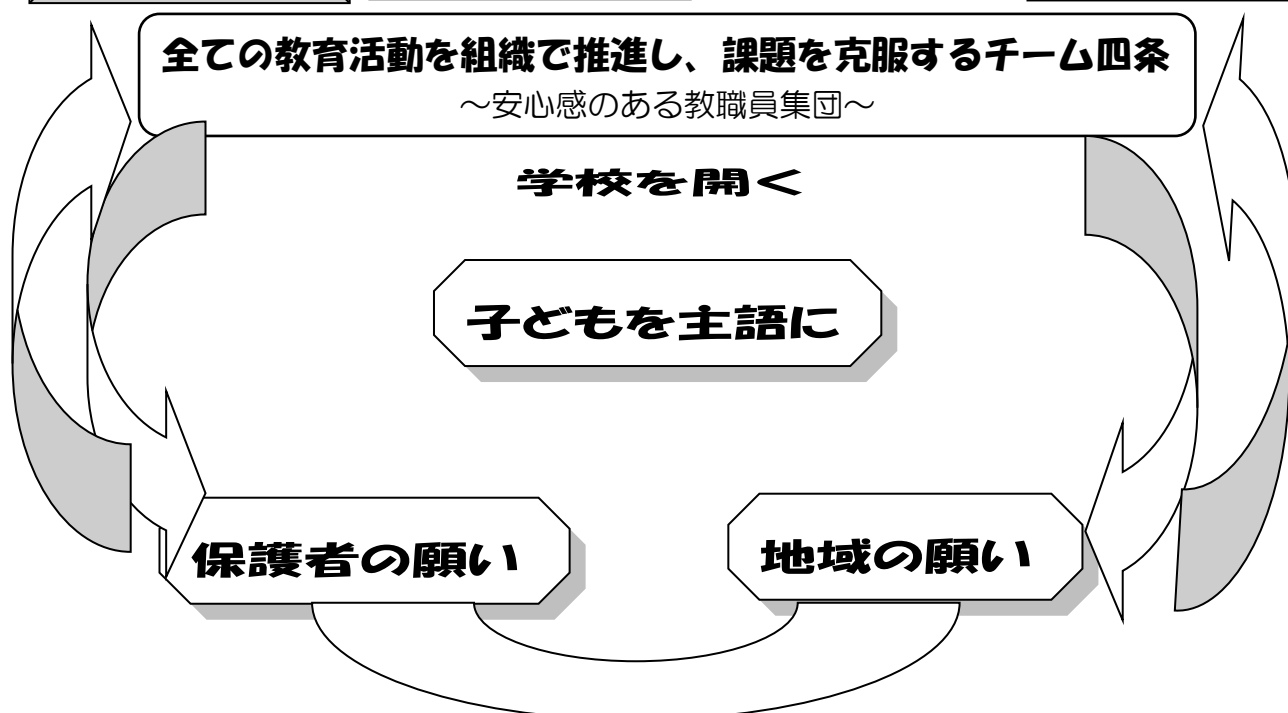
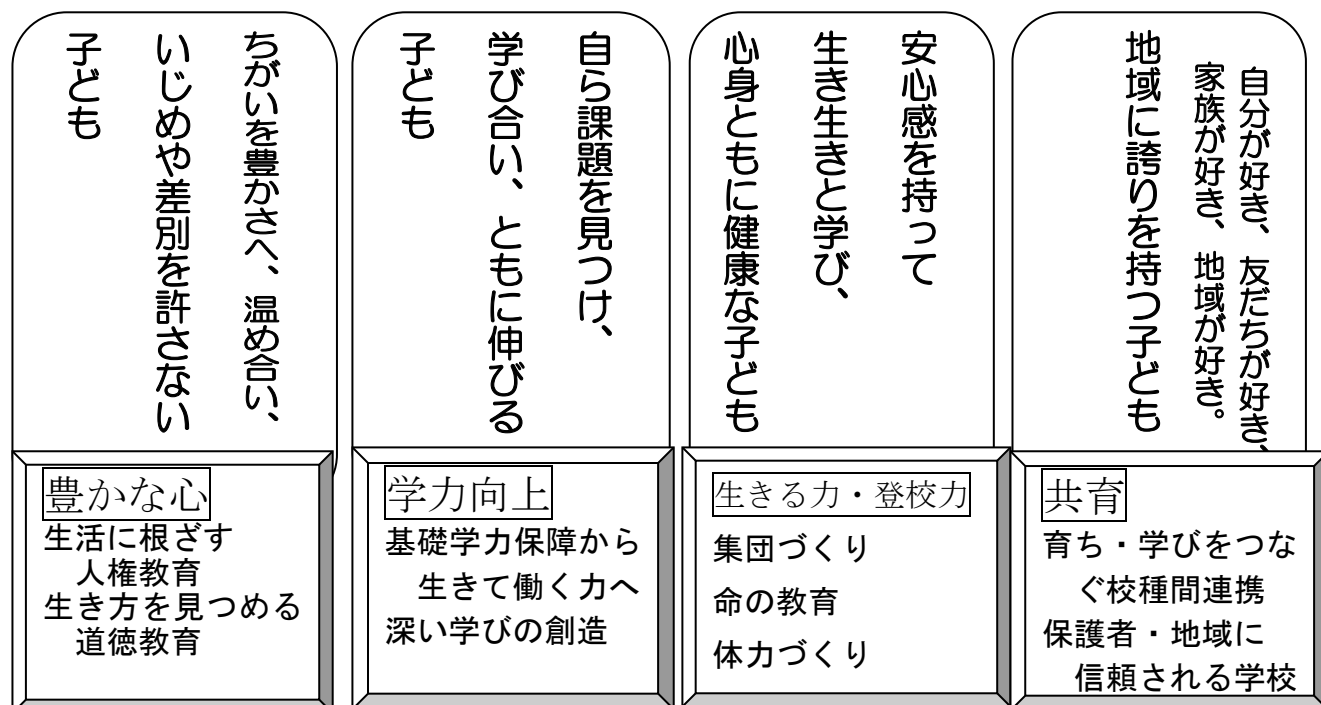


## VI 教育の基本方針

### 1 教育目標及び学校経営方針

教育目標：**仲間とともに学びを深め、たくましく育ちあう子どもを育成する**  
 ～すべての教育活動に人権の理念を～

#### めざす子ども像



## 2 学校経営方針と重点対策

### 学校経営方針 「みんなが幸せになる学校 ～持続可能な学校をめざして～」

日本国憲法及び教育基本法・教育諸法令に基づき、児童・地域の実態を踏まえ、教職員の総力を結集して教育目標の実現を図る。そして、重点課題の解決のために教職員が次にあげる学校・教職員をめざし、チームとして力を合わせ、組織的に取り組んでいく。

### めざす学校像

#### ○子どもを主語にした **安心・安全な学校**

- ・安全な環境（安全を確保した教育活動・安全点検・避難/引渡し訓練）
- ・一人ひとりに居場所があり、安心して学べる集団づくり
- ・一人ひとりに寄り添い、個に合わせた指導の工夫（個別最適な学び・支援教育・ICT）
- ・子ども自ら安心・安全な学校づくりに参画できる特別活動等

#### ○子どもを主語に、**学び合い、学び続ける学校**

- ・自ら学ぶ意欲を引き出し、学び合い、深め合う授業（「学び合う」授業研究）
- ・児童の実態把握・分析（各種実態調査）に基づく課題解決に向けた学習方法の工夫

#### ○**創意工夫し、地域や社会とつながり、信頼される学校**

- ・既存の学校文化に囚われず、常に創意工夫し、前向きで活動的な学校文化の創造
- ・地域や社会に開かれた教育課程の編成を進め、地域や社会とのつながりを感じる教育活動の推進（総合的な学習の時間を中心に教科横断的にカリキュラムを編成）

### めざす教職員像「チーム四小」

#### ○**子どもの心を受けとめる教職員**

- ・子どもの言葉を最後まで聞きとり、気持ちに寄り添う。
- ・子どもの変化（外面・内面）に気づき、子どもを多面的に理解する。
- ・できていない事を叱る前に、できている事を発達段階に応じて具体の姿を褒める。
- ・スモールステップで達成感の実感を積み重ね、自信につなげ、自己効力感を育てる。
- ・自己有用感を育てる（「ありがとう」が行き交う学級・学校）。

#### ○**使命感を自覚する教職員**

- ・研鑽し高め合う意欲にあふれた、学び合い学び続ける教職員。
- ・豊かな人権感覚を身につけ、全人格で子どもに寄り添う教職員。
- ・礼を正し、場を清め、時を守る。（自己点検チェックリストの活用）（服務規律遵守）

#### ○**安心感のある、信頼し合える教職員**

- ・リスペクトベースの職員室（向上し合う同僚性）
- ・子どものことをとことん話し合い、支え合う教職員
- ・職員の連携による児童の育成・支援（学年・学級・校内支援委員会）
- ・保護者との共育（家庭訪問、学級だより）
- ・地域・関係機関とのネットワーク（PTA、しじょっこ地域教育協議会等）
- ・報(告)・連(絡)・相(談)による共通理解で進める迅速で丁寧な対応
- ・最適解を求めて、持続可能な学校づくりに参画する教職員